社会貢献活動（インターンシップ）の実施報告

（一社）　四国林業土木協会

活動内容	高校生を対象とした現場見学会を実施

１　実施年月日　：　令和３年１０月２１日・２２日
２　実施場所　　：　高知県吾川郡いの町（皆又山国有林内の林業専用道）
　　徳島県三好市東祖谷樫尾（直轄地すべり防止事業）
３　参加人員数　：　高知農業高等学校森林総合科３年生１９名　教員２名　（林道）
　　四国森林管理局３名、嶺北森林管理署３名
　　高知農業高等学校森林総合科２年生１９名　教員２名　（治山）
　　四国森林管理局４名、徳島森林管理署２名　会員企業２社５名
４　活動内容

四国森林管理局では、森林及び林業などへの理解と関心を醸成することを目的として高校生を対象に森林環境教育を毎年実施していますが、治山や林道工事を実施している会員企業もこの活動に協力しています。

１０月２１日には、高知農業高校３年生１９名を対象に、いの町皆又山国有林において会員企業が施工している名野谷225林業専用道新設工事の現場見学会が開催されました。当該工事は昨年度に法面崩壊が発生し、今年度はその復旧工事を実施しており、これまでどのような工事が実施されたのか、これからどうなるのか、教員・生徒ともに興味津々の様子でした。

１０月２２日には、高知農業高校２年生１９名を対象に、座学による治山事業の概要等の説明後、民有林直轄治山事業を実施している樫尾地区（三好市東祖谷）で会員企業が施工している地すべり防止工事の現場見学会が開催されました。

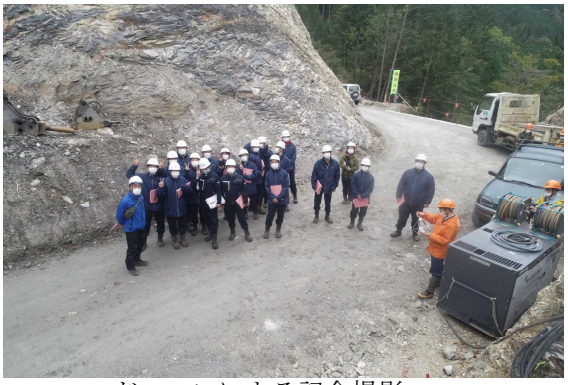
高校を卒業後、地元を離れて他分野に就職するケースが多い中、このような現地見学会を通じて、高校生に国有林野事業や林業土木について興味を持っていただき、林業や林業土木関係の企業に就職してくれるための一助になればと考えています。今後も、当協会及び会員企業は、関係機関と連携し、現場見学会の開催やインターンシップなどに積極的に協力したいと考えています。

活動写真　（10月21日　林道工事）

現場代理人から工事概要を聞く

切り取り法面の説明を受ける

型枠組み立て作業に興味津々


ドローンによる記念撮影

（10月22日　治山工事）

座学による治山事業の学習

遠望で地すべりの説明を受ける

地すべり対策の排水トンネルに入る

集水井の前で記念撮影